

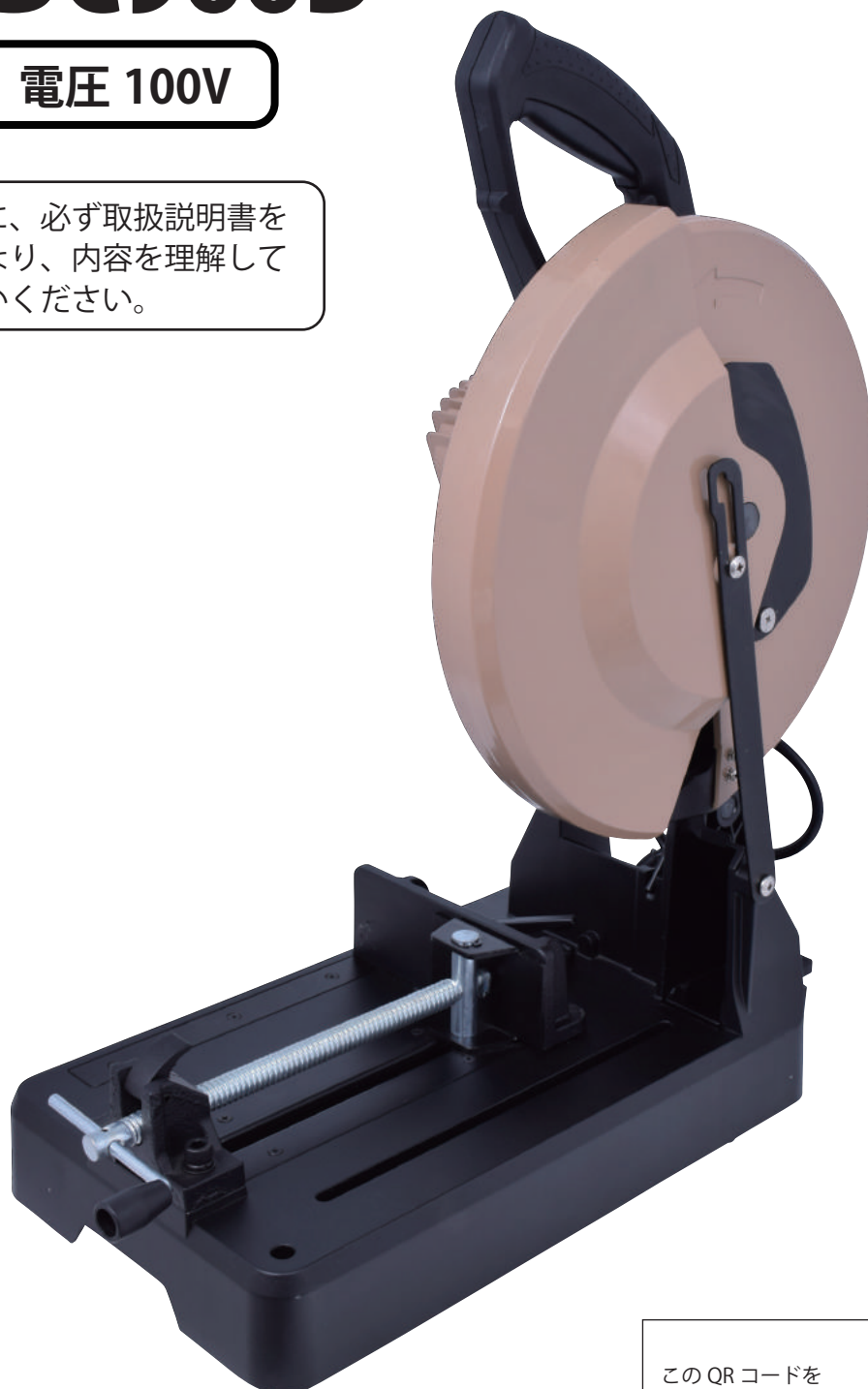
取扱説明書 初版

電動チップソー金属切断機 (ブラシレス) (ブレーキ付)

HG-DC966D

单相 電圧 100V

ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みにになり、内容を理解してからお使いください。



このQRコードを読み取ることで、本製品の操作方法などを動画でご覧いただけます。



目次

| | |
|----------------------------|----|
| はじめに | 3 |
| 安全上のご注意 製品を長くご愛顧いただくために | |
| 安全にお使いいただくために | 4 |
| 作業環境の安全事項 | 4 |
| 電気に関する安全事項 | 4 |
| 作業者に関する安全事項 | 4 |
| 電動工具の使用と手入れ | 5 |
| 電動工具の安全に関する警告 | 6 |
| 各部の名称 | 7 |
| 主要諸元 | 8 |
| 用途 | 8 |
| 回転速度(回転数)について | 8 |
| 梱包部品一覧表 | 9 |
| ご使用前の準備 | 10 |
| 漏電しゃ断器と接地(アース) | 10 |
| 使用前の準備 | 10 |
| 操作の仕方 | 11 |
| スイッチの操作 | 11 |
| ハンドルロックピンの操作 | 12 |
| カバー安全ロックの操作 | 12 |
| バイスの操作 | 13 |
| スケールポインターの操作 | 14 |
| ロックボタンの操作 | 14 |
| 回転速度設定液晶パネルの操作 | 15 |
| 液晶パネルエラー表示について | 15 |
| 運搬 | 15 |
| 切断の仕方 | 16 |
| 切断をする | 16 |
| 切断材の置き方 | 17 |
| チップソー交換の仕方 | 18 |
| 取外し方 | 18 |
| 取付け方 | 20 |

| | |
|------------|----|
| 点検・整備の仕方 | 21 |
| チップソーの点検 | 21 |
| 各部取付けネジの点検 | 21 |
| 使用後の手入れ | 21 |
| 作業後の保管 | 21 |
| 消耗品一覧・ご注文 | 22 |
| 保証内容について | 23 |
| お客様ご相談窓口 | 24 |

はじめに

このたびは電動チップソー金属切断機をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。
この取扱説明書を熟読しご理解してからご使用ください。
また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



警告

誤った取扱をした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱をした時に、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。



禁止

取扱においてその行為を禁止します。



指示

指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために



取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。
注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。下記を熟読しご理解してからご使用ください。また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。



作業環境の安全事項

警告

| | |
|--|--|
|  禁止 | <ul style="list-style-type: none">可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。電動工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った場所、又は濡れた場所で使用しないでください。電動工具内部に水が入り、感電の恐れがあります。電動工具の使用中は、作業者以外、作業場へ近付けしないでください。注意が散漫になり、操作に集中できなくなり事故に繋がる可能性があります。 |
|  指示 | <ul style="list-style-type: none">作業エリアを清潔に保ち、十分に明るくしてください。ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因になります。傾斜のない平坦で安定した場所に据付けてください。 |



電気に関する安全事項

警告

| | |
|--|--|
|  禁止 | <ul style="list-style-type: none">電源プラグを改造したり、アースした電動工具と一緒にアダプタプラグを使用しないでください。パイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアースされているものに身体を接触させないようにしてください。感電の恐れがあります。電源コードを乱暴に扱わないでください。電源コードを持って電動工具を運んだり、電源コードを引っ張ったり、電源コードを持って抜き差しはしないでください。 |
|  指示 | <ul style="list-style-type: none">電動工具の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。熱、油、角の尖った所、可動部分から電源コードを離してください。コードが損傷したり絡まったりすると、感電の危険性が増します。屋外で電動工具を使用する場合は、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。 |

作業者に関する安全事項

警告

| | |
|--|---|
|  禁止 | <ul style="list-style-type: none">疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる場合は、電動工具を使用しないでください。一瞬の不注意が深刻な事故を招きます。スイッチに指をかけて運んだり、スイッチがONになった電動工具の電源プラグを電源コンセントに挿込まないでください。事故の原因になります。 |
|  指示 | <ul style="list-style-type: none">電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意し、常識を働かせて慎重に作業をしてください。電源プラグを電源コンセントに挿込む前に、スイッチがOFFになっていることを確かめてください。電動工具の電源を入れる前に、レンチなどの工具は、必ず取外してください。電動工具の回転部分にレンチなどが残っていると、電源を入れた途端に飛び出したり、破損したりして重大な事故の原因になります。適切な衣服で作業を行ってください。ダブダブの衣服、軍手やジュエリーなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。電動工具の操作に不慣れな方には電動工具を使用させないでください。 |

安全にお使いいただくために

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。下記を熟読しご理解してからご使用ください。また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

作業者に関する安全事項

⚠ 注意



指示

- ・無理な姿勢で作業をしないでください。常に足元をしっかりさせ、バランスを保つことで、予期しない状況でも適切に対処することが出来ます。
- ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をおすすめします。
- ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。
- ・電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

電動工具の使用と手入れ

⚠ 警告



禁止

- ・スイッチで始動および停止操作ができない電動工具は使用しないでください。ご使用前にお買い上げの販売店、又は弊社に修理を依頼してください。
- ・電動工具は、改造しないでください。



指示

- ・部品交換は、純正部品を使用してください。
- ・定期点検整備を行ってください。
- ・子供の手の届かない安全な場所に保管してください。
- ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

⚠ 注意



禁止

- ・身体の調子が悪い時、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。
- ・動作中に回転部分に顔や手足を近づけないでください。
- ・足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。



指示



- ・安全に能率よく作業をしていただくために、チップソーは常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ・注油や刃物類の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ・調整、刃物類・部品の交換は、電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。
- ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、又は弊社に修理を依頼してください。
- ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ・ハンドルは、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
- ・使用しない電動工具は、乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は鍵のかかる所に保管してください。
- ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・保守点検が不十分な場合、事故の原因になります。
- ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。

安全にお使いいただくために



誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。下記を熟読しご理解してからご使用ください。また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

電動工具の安全に関する警告

警告

| | |
|---|--|
|  禁止 | <ul style="list-style-type: none">・ 不用意に刃物に触れないでください。けがの恐れがあります。・ 保護カバーは、絶対に固定したり取外したりして使用しないでください。・ 電動工具に水をかけないでください。・ チップソーが回転している間は、切れ残りや切粉などは絶対に取除かないでください。・ 切断材に刃を当ててからのスイッチONは、絶対にしないでください。キックバックの恐れがあります。・ チップソーの回転が安定する前に、切断材に刃を当てないでください。キックバックの恐れがあります。・ 固定できない小さい切断材は切断しないでください。・ 摩耗、割れ、曲がった、または損傷したチップソーを使用しないでください。またチップソーが不適切に取付けられていると、過剰な摩擦、キックバックが発生します。 |
|  指示 | <ul style="list-style-type: none">・ 保護カバーが正しく動作し、自由に動くことができることを確認してください。・ 電源コードを回転部から離してください。切断されたり、引っ掛かったりすることがあります。・ 保護カバーに切れ残りなどが詰まった場合は、電源をOFFにし、電源プラグを電源コンセントから抜いてから取除いてください。・ チップソーの穴の大きさと形状は適正なものを使用してください。不適合な純正品以外のチップソーを使用すると偏心して動いて電動工具が破損します。 |

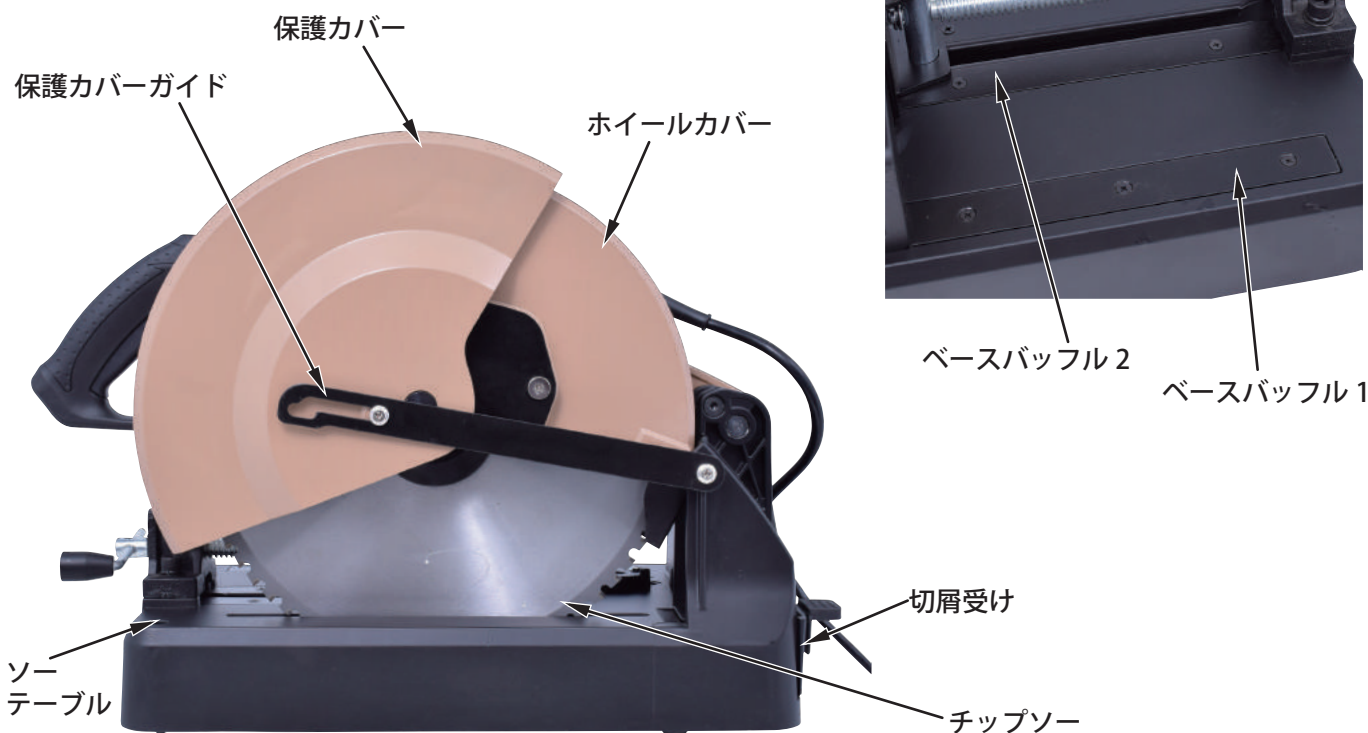
注意

| | |
|--|---|
|  禁止 | <ul style="list-style-type: none">・ 高速度スチールのチップソーを使用しないでください。簡単に破損します。・ 木工用や草刈り用のチップソーは使用しないでください。・ 説明書や銘柄に記載されたサイズ以外のチップソーは使用しないでください。・ 作業直後にチップソーや切断材に触れないようにしてください。非常に熱くなっています。 |
|  指示 | <ul style="list-style-type: none">・ 作業前にチップソーを空転させて、振動や異音がないか確認してください。異常があった時は、問題が解消されるまで使用しないでください。・ 切粉は薄くなっており、素手で触ったり、靴の中などに入った場合けがの原因になります。 |




各部の名称



回転速度設定液晶パネル



主要諸元

| | | | |
|----------|---|-------------|-----------|
| 型番 | HG-DC966D | | |
| 定格電圧 | 単相・交流 100V | | |
| 周波数 | 50Hz/60Hz | | |
| 最大出力 | 3500W ※P.10 参照 | | |
| 回転速度 | 700/800/900/1000/1100/1200/1300r/min | | |
| チップソー刃寸法 | 外径 355mm 内径 25.4mm | | |
| 切断能力 | 切断形状 \ 切断角度 | 90° | 45° |
| |  | Φ115mm | Φ115mm |
| |  | H100×W100mm | H90×W90mm |
| |  | H170×W90mm | H90×W90mm |
| 重量 | 24.5kg | | |
| サイズ | L650×W290×H420mm | | |
| 電源コード長さ | 2.2m | | |

※ハイガー産業は、顧客満足度 100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

用途

角パイプ、平角パイプ、丸パイプ、アングル、Cチャンネルの切断

回転速度(回転数)について

本機は、1台で様々な回転に変速することが可能です。
チップソーにはそれぞれ適正な回転速度（回転数）が設定されているため、ご使用されるチップソーに合った回転速度（回転数）に可変してご使用ください。



- ステンレス用のチップソーには、溶着を防ぐためにオイルをチップソーに塗布して使用してください。
詳細はチップソーの取扱説明書をご覧ください。

梱包部品一覧表

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取り出し、すべてが完全であることを確認してください。
 2. 装置を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。
 3. 梱包材を慎重に検査し、試用する前に廃棄しないでください。
- 不足している場合は、お手数ですがハイガー産業株式会社までご連絡ください。

⚠ 警告

・不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

A. 本体



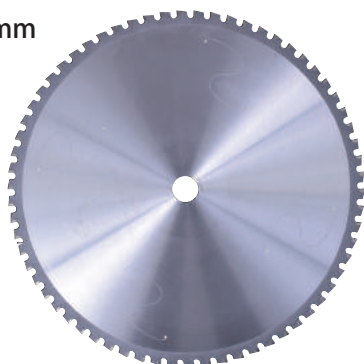
B. ゴーグル



C. ボックスレンチ



チップソー 355mm
軟鋼材用



ご使用前の準備

警告



禁止

- ・可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。電動工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
- ・電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った場所、又は濡れた場所で使用しないでください。電動工具内部に水が入り、感電の恐れがあります。
- ・電動工具の使用中は、作業員以外、作業場へ近付けないでください。注意が散漫になり、操作に集中できなくなり事故に繋がる可能性があります。



指示

- ・作業エリアを清潔に保ち、十分に明るくしてください。ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因になります。
- ・傾斜のない平坦で安定した場所に据付けてください。

漏電しゃ断器と接地(アース)

ご使用前に、本機が接続される電源に労働安全衛生規則や電気設備の技術基準などに規定された感電防止用漏電しゃ断装置(漏電しゃ断器)が設置されていることを確認してください。

また、接地極(アース板、アース棒)が地中に埋められた接地線が設備されていない場合は、接地工事が必要です。この工事は、電気工事士の資格が必要ですので、最寄りの電気工事店にご相談ください。

警告

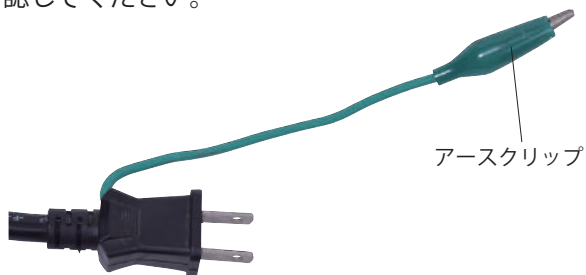
感電の恐れ

- ・感電の危険性が高い所(鉄板の上や水気の多い場所など)での作業が必要になった場合は、必ず漏電しゃ断器が設置された電源を使用してください。
- ・本機は、接地(アース)してください。

爆発の恐れ

- ・アースクリップをガス管に接続しないでください。

- 1 アースクリップやアース線に異常のないことを確認してください。テスターや絶縁抵抗計でアースクリップと本体の金属部(外部)間の導通を確認してください。

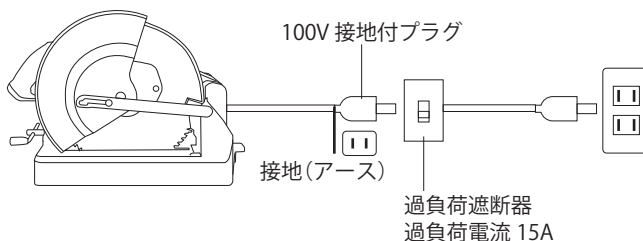


- 2 感電事故防止のため、ご使用前に先だち必ず接地(アース)してください。接地する場合はアースクリップを使用してください。

使用前の準備

ご使用になる時は、コンセントと本製品との間に15A以下の市販の過負荷遮断器を挟んで15A以下でご使用ください。

●15A以下の過負荷遮断器を使用



注意

- ・差し込み口が複数あるコンセントでは他の機器と一緒に使用しないでください。

操作の仕方

警告



- ・疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる場合は、電動工具を使用しないでください。一瞬の不注意が深刻な事故を招きます。
- ・スイッチに指をかけて運んだり、スイッチがONになった電動工具の電源プラグを電源コンセントに挿込まないでください。事故の原因になります。



- ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意し、常識を働かせて慎重に作業をしてください。
- ・適切な衣服で作業を行ってください。ダブダブの衣服、軍手やジュエリーなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
- ・電動工具の操作に不慣れな方には電動工具を使用させないでください。

注意



- ・無理な姿勢で作業をしないでください。常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つことで、予期しない状況でも適切に対処することが出来ます。
- ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をおすすめします。
- ・騒音の大きい作業では、耳栓などの防音用保護具を着用してください。



このQRコードを読み取ることで、「操作の仕方」を動画でご覧いただくことができます。パソコンでご覧になる場合は、<http://www.shop.haige.jp/video/hg-dc966dn.html>

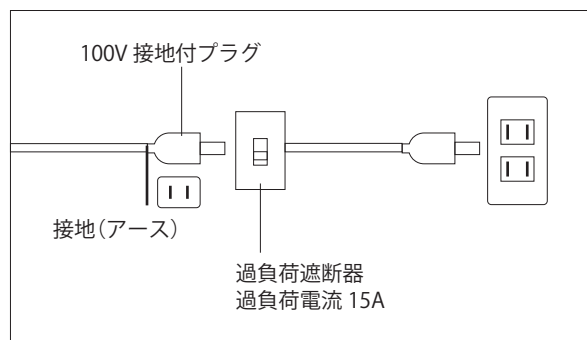
スイッチの操作

警告

重大な事故の恐れ

- ・電源プラグを電源コンセントに挿込む前に、スイッチがOFFになっていることを確かめてください。
- ・電動工具の電源を入れる前に、レンチなどの工具は、必ず取除いてください。電動工具の回転部分にレンチなどが残っていると、電源を入れた途端に飛び出したり、破損したりして重大な事故の原因になります。

- 1 電源プラグを過負荷遮断器のコンセントに挿込みます。



- 2 スイッチを握るとチップソーが回転し、放すとブレーキがかかり停止します。



注意

けがの恐れ

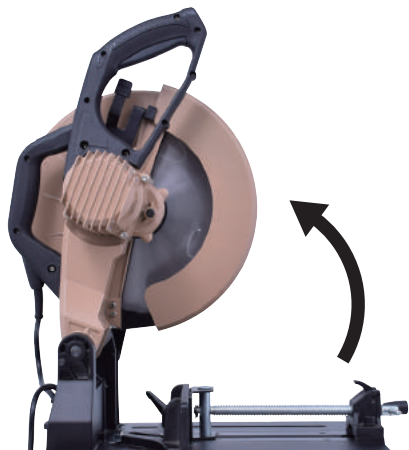
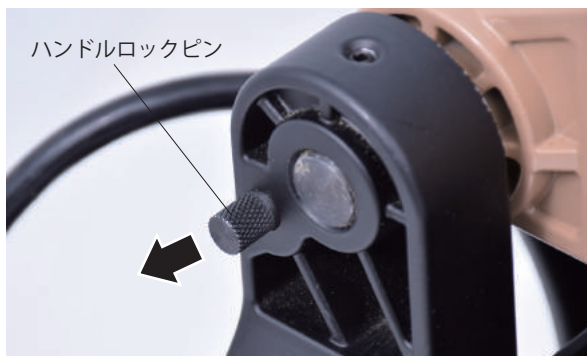
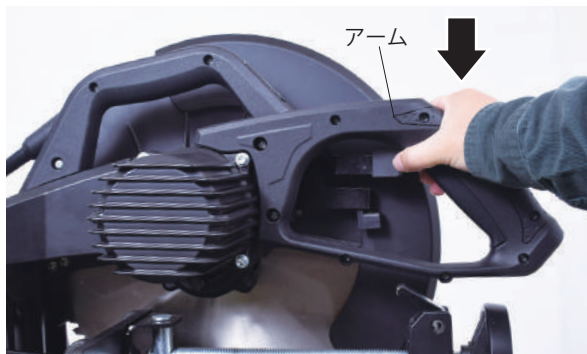
- ・スイッチから指を放すとブレーキがかかり、その反動がありますので、ハンドルはしっかり保持してください。

操作の仕方

ハンドルロックピンの操作

使用する時はロックピンを解除し、使用しない時や運搬時はロックをします。

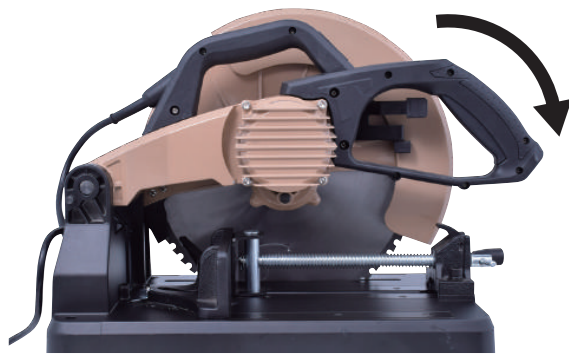
- 1 アームを押し下げながらハンドルロックピンを引っ張ると解除されます。



本機を移動する時は、アームを押し下げてハンドルロックピンをロックすると、持ち運びが容易になります。また、使用しない時もロックをすることで、チップソーが格納され、不用意な接触によるけがを低減します。

- 2 カバー安全ロックを解除します。(右の「カバー安全ロックの操作」参照)

- 3 アームを押し下げてハンドルロックピンを押し込むとロックされます。

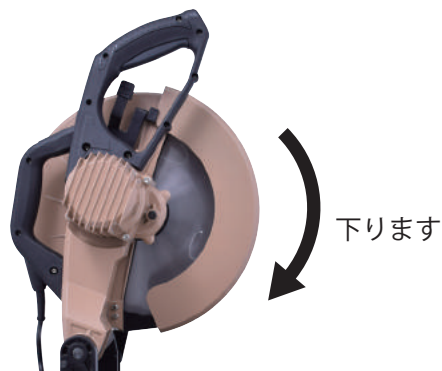


カバー安全ロックの操作

アームが跳ね上がった状態から、下に押し下げようとしてもロックがかかっているため下りません。下記の要領でカバー安全ロックを解除してください。



- 1 カバー安全ロックのレバーを引きながらアームを押し下げます。



操作の仕方

バイスの操作

切断材を切断する際に、切断材を締付けて固定するものです。



警告

重大な事故の恐れ

- ・バイスの操作は必ずスイッチを切り、チップソーが停止している状態で行なってください。
- ・切断材の固定は確実に行ってください。固定が不十分ですと、切断中材料が飛ばされてチップソーを損傷し、けがの原因となります。
- ・固定できない小さい切断材は切断しないでください。

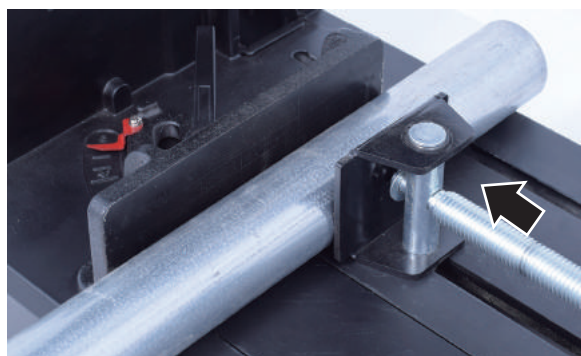
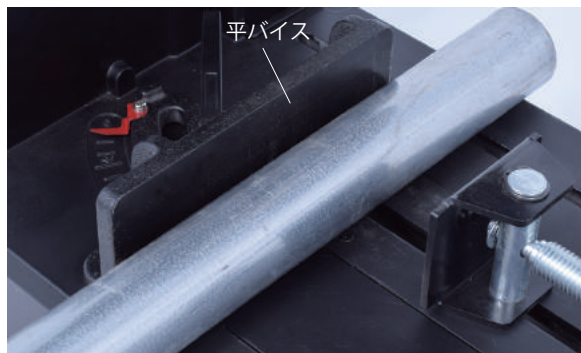
- 1** バイスロックレバーを跳ね上げロックを解除します。



- 2** 可動バイスを引き出します。



- 3** 平バイスに切断材を押し当てバイスハンドルを押し込み、可動バイスを切断材に押し付けます。



- 4** バイスロックレバーを戻しロックします。



- 5** バイスハンドルを時計回りに回し締め付けます。



- 6** これで切断の準備が完了となります。

操作の仕方

スケールポインターの操作

切断材の 45° までの角度切りが可能です。

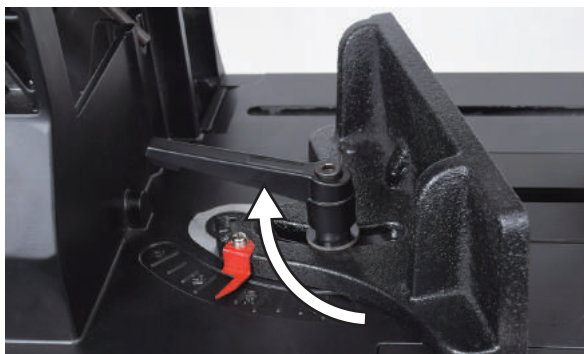
- 1 クイックリリースレバーを反時計回りに回して緩めます。



- 2 指定の角度にスケールポインターが来るように、平バイスを動かします。



- 3 クイックリリースレバーを時計回りに回して締め付けます。



警告

重大な事故の恐れ

- 切断角度を調整したら、必ずクイックリリースレバーは確実に締め付けてください。締め付けが甘いと、切断中に切断材が動き、正確に切断できないだけでなく、チップソーの破損や、切断材が飛び出しけがををする恐れがあります。

ロックボタンの操作

チップソーの交換時に、チップソーが回転しないように軸をロックします。

- 1 ロックボタンを押しながらチップソーをゆっくり回すと、ロックがかかる場所がありますので、そのまま押し込みます。ロックのかかる穴は 2 カ所あります。詳細の操作方法は、チップソーの交換方法 P.18 を参照ください。



警告

重大な事故の恐れ

- チップソーの交換の際は、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてから作業を行ってください。
- チップソーは、素手で触れないでください。けがの恐れがあります。

操作の仕方

回転速度設定液晶パネルの操作

チップソーの回転速度を変えることが可能です。厚い切断材を切断する場合は回転速度を遅くし、切断材が薄い場合は、より高い回転速度に設定することができます。

- 1 "+" と "-" を押して実行速度を調整します。1回押すと、液晶パネル上の数字が 700～1300r/min まで 100r/min 単位で加算または減算します。



液晶パネルエラー表示について

使用状況により、エラーコードが表示されることがあります。下記に従い対処をしてください。

| 表示メッセージ | 原因 | 対処方法 |
|------------|---------------|---|
| E01 | 過電圧 又は電圧不足 | 電源コードを抜いた時に表示されます。使用中の表示は延長コードを使用している場合に示される場合があります。他にメインブレーカーから遠い場所の電源を取る場合でも表示されることがあります。メインブレーカーから近いコンセントから電源をお取りください。 |
| E02 E08 | 過電流 | 負荷が大きいです。負荷を減らして切断してください。 |
| E04 | モーターロック | モーターがロックされました。原因を取り除いてから再度電源を入れてください。 |
| E016 | 本体過熱 | 本体が熱くなっています。しばらく時間をおいて休ませてから再度電源を入れてください。 |
| E032 | モーター過熱 | モーターが熱くなっています。しばらく時間をおいて休ませてから再度電源を入れてください。 |

運搬

- 1 電源プラグを電源コンセントから抜きます。
※コードを持って抜かないでください。
- 2 カバー安全ロック (P.12 参照) を解除し、アームを下まで押し下げ、ハンドルロックピンを押し込みます。



- 3 キャリングハンドルを持って運びます。



切断の仕方

警告



禁止

- ・保護カバーは身体にチップソーが触れるのを防ぐためのものです。絶対に外したり、固定したりして使用しないでください。
- ・切断材にチップソーを当てたままスイッチを入れたり、急激な送り込みはしないでください。チップ欠けなどによるけがの原因になります。



指示

- ・切断材は確実にバイスで保持してください。特にパイプは手でも保持をしてください。切断材の保持が確実でないとビビリなどによる反発やチップソーの破損が起こりやすく、けがの原因になります。
- ・適切な衣服で作業を行ってください。ダブダブの衣服、軍手やジュエリーなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。



このQRコードを読み取ることで、「切断の仕方」を動画でご覧いただくことができます。パソコンでご覧になる場合は、<http://www.shop.haige.jp/video/hg-dc966dn.html>

切断をする

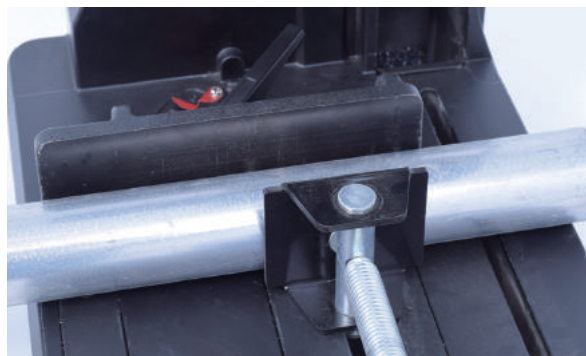
警告

重大な事故の恐れ

- ・電源プラグを電源コンセントに挿込む前に、スイッチがOFFになっていることを確かめてください。
- ・電動工具の電源を入れる前に、レンチなどの工具は、必ず取外してください。電動工具の回転部分にレンチなどが残っていると、電源を入れた途端に飛び出したり、破損したりして重大な事故の原因になります。
- ・可燃物のある場所では使用しないでください。

1 電源プラグを電源コンセントに挿込みます。

2 バイスで切断材を固定します。(バイスの操作 P.13 参照) (切断材の置き方は P.17 参照)



注意

- ・新しいチップソーを使用する場合は、必ず試し切りをしてください。
- ・パイプ、丸材の束ね切りはしないでください。

3 切断材の厚みにあった、回転速度設定液晶パネルより速度を設定します。(回転速度設定液晶パネルの操作 P.15 参照)

4 カバー安全ロックを解除し、アームが押し下がる状態にします。(カバー安全ロックの操作 P.15参照)

5 ハンドルをしっかりと握りスイッチを入れ、チップソーを空転させ、振動や異音がないか確認します。

6 再度スイッチを入れ、チップソーの回転が上昇し、安定してからハンドルを軽く押え、静かに降ろして切断します。
切り始めはゆっくりと、チップソーが喰い込んでからは火花の少ない送り速度で切断します。



切断の仕方

- 7** 切断材を切り終わったら、その位置でスイッチを切り、チップソーの回転が完全に止まってからアームをを戻します。



⚠ 注意

けがの恐れ

- ・スイッチから指を放すとブレーキがかかり、その反動がありますので、ハンドルはしっかり保持してください。
- ・材料を切断する際は、バイスで固定しますが、片手で材料を保持してください。特にパイプは切断時に飛び出す場合があります。

破損の恐れ

- ・切断中にスイッチを切らないでください。チップ飛びや欠けの原因になります。

- 8** チップソーが完全に止まってから、切断材を本機から取除きます。

⚠ 注意

火傷の恐れ

- ・切断した切断材や作業直後のチップソーは、高温になっていますので素手で触らないでください。

- 9** 電源プラグを電源コンセントから抜きます。
※コードを持って抜かないでください。

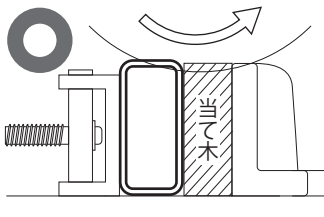
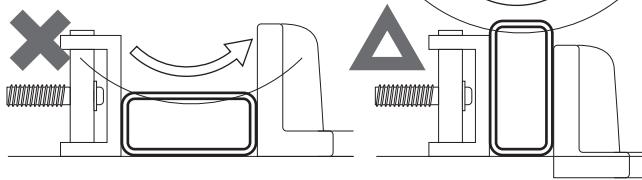
- 10** ソーテーブル上や切屑受けに溜まった切粉や切断片を取除きます。



切断材の置き方

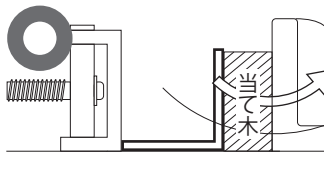
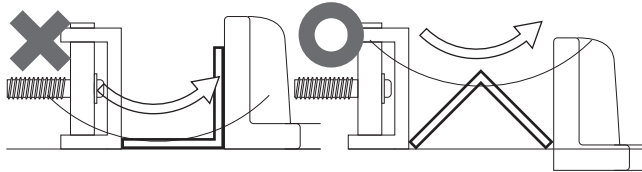
チップソーが切断材の面に平行に当たらないように工夫することが、チップソーの寿命を延ばすコツです。

●平角の切断



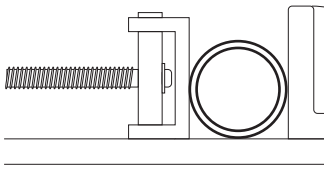
当て木をすることで、チップソーが切断材に対し斜めに当たり、チップソーの摩耗を軽減します。

●アングル鋼の切断



当て木をすることで、チップソーが切断材に対し斜めに当たり、チップソーの摩耗を軽減します。

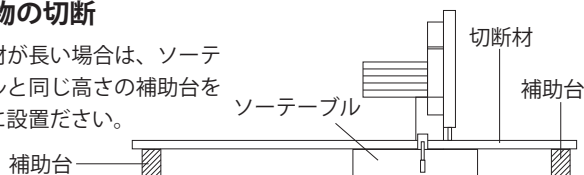
●各種鋼パイプ(水道管、鋼管など)の切断



注)パイプの場合は、バイスで挟んだだけでは、切断時にパイプが飛び出す場合があります。必ず手で材料を保持してください。

●長物の切断

切断材が長い場合は、ソーテーブルと同じ高さの補助台を端部に設置ください。



チップソー交換の仕方

警告



- ・チップソーの取付け、取外しの前に、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、不意な起動による重大な事故の原因になります。

注意



- ・チップソーを取付ける時は、本機についている矢印とチップソーに付いている矢印の方向を合わせてください。逆に取付けると、刃先を痛めたり、けがの原因になります。
- ・切断作業直後のチップソーを取外す場合、チップソーが熱くなっていますので、素手で触らないでください。
- ・チップソーを取扱う時は、手袋を着用してください。
- ・使用した工具は、本機から取外しておいてください。

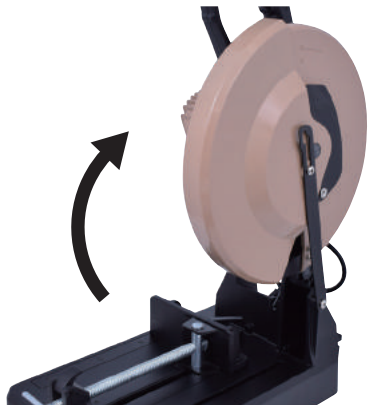


このQRコードを読み取ることで、「チップソー交換の仕方」を動画でご覧いただくことができます。パソコンでご覧になる場合は、<http://www.shop.haige.jp/video/hg-dc966dn.html>

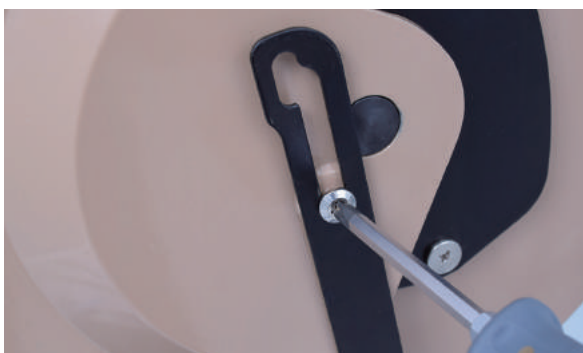
取外し方

- 1 電源プラグを電源コンセントから抜きます。
※コードを持って抜かないでください。

- 2 ハンドルロックピンを解除し、アームを跳ね上げます。



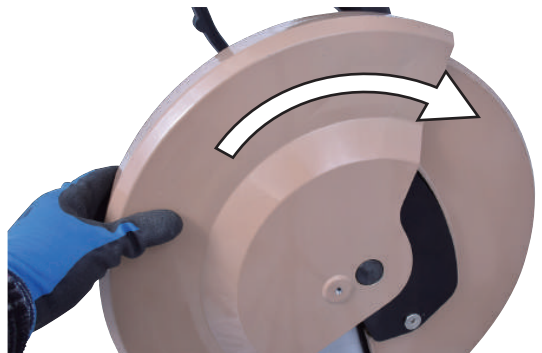
- 3 保護カバーガイドを留めているネジをプラスのドライバーで外します。



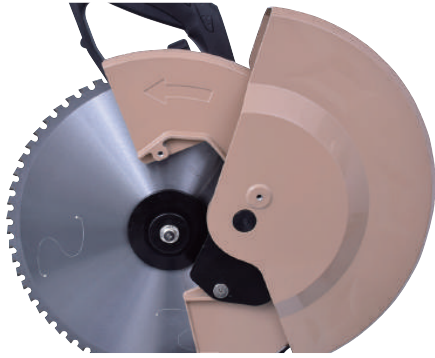
- 4 ホイールカバーのネジを取外します。



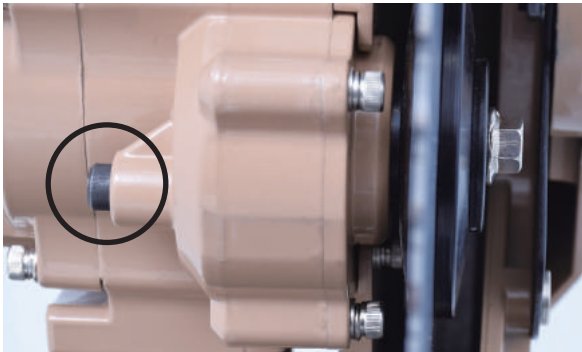
- 5 カバー安全ロックを押しながら保護カバーを時計回りに回します。



チップソー交換の仕方



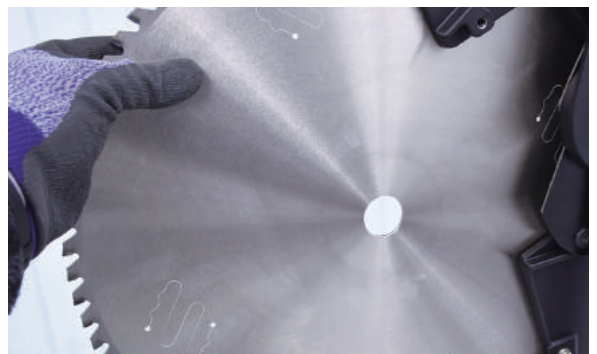
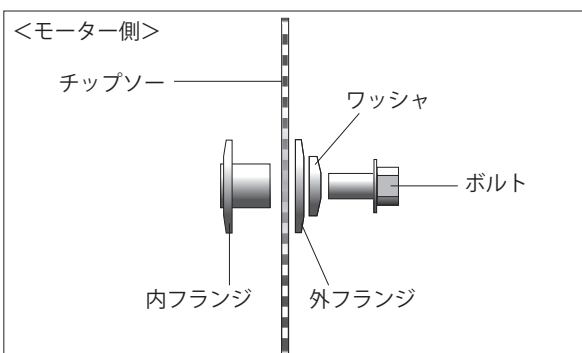
- 7** ロックボタンを押しながらチップソーをゆっくり回すと、ロックがかかる所がありますので、そのまま押し込み軸の回転を止めます。



- 8** ロックボタンが押込まれていることを確認しながら付属品のボックスレンチで反時計回りに回し、ボルトを緩めます。



- 9** ボルト、ワッシャ、外フランジ、チップソーの順に取外します。



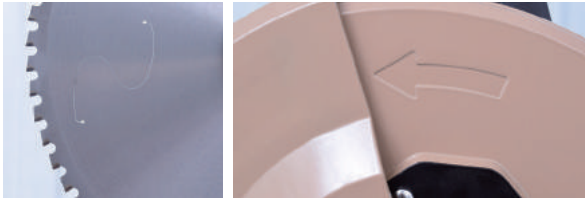
チップソー交換の仕方

取付け方

取付けは、取外しと逆の要領で行ないます。

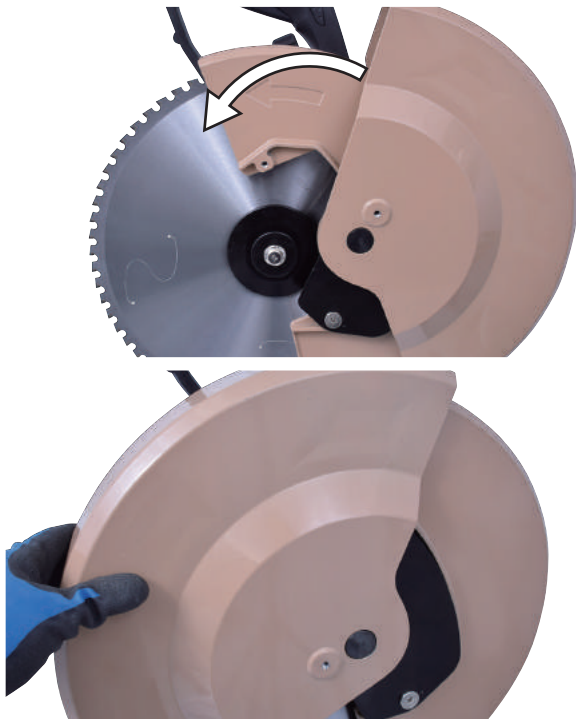
⚠ 注意

- ・チップソーを取付ける時は、本機についている矢印とチップソー向きを合わせてください。

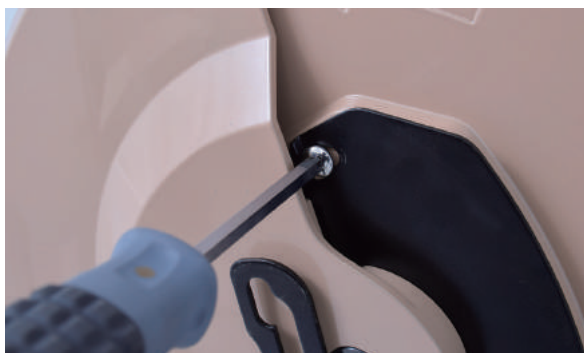


- 1 軸にチップソー、外フランジ、ワッシャ、ボルトの順に取付け、ロックボタンを押しながらボルトをしっかりと締め付けます。

- 2 保護カバーを戻します。



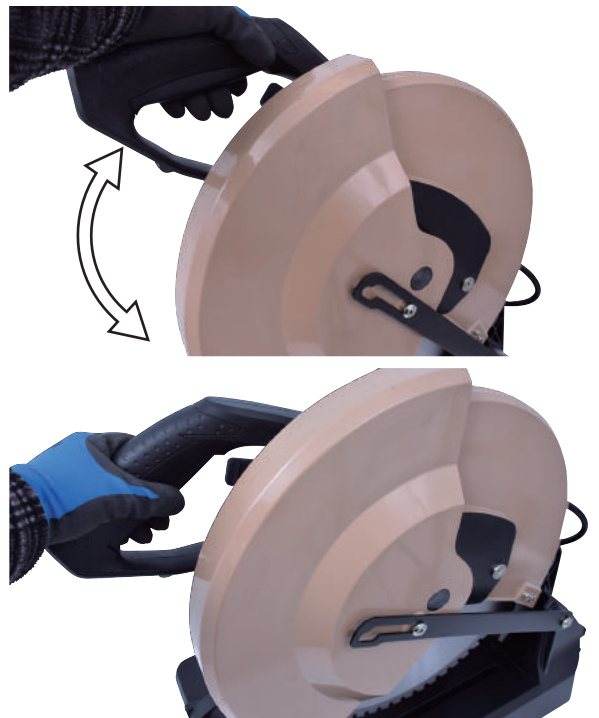
- 3 ホイールカバー上部にネジ、スプリングワッシャ、平ワッシャを取付けます。



- 4 ワッシャと保護カバーガイドを取付穴に合わせ、ネジをプラスのドライバーで締め付けます。



- 5 保護カバーが正常に作動するか、数回動かし確認します。



- 6 ハンドルをしっかり握りスイッチを入れ、チップソーを空転させ、振動や異音がないか確認します。

⚠ 注意

- ・新しいチップソーを使用する場合は、必ず試し切りをしてください。

■適切なチップソーサイズ

| | |
|----|-----------|
| 外径 | 355mm |
| 内径 | 25.4mm |
| 厚み | 1.8-2.5mm |

点検・整備の仕方

警告

| | |
|-----------|--|
| 禁止 | <ul style="list-style-type: none">・スイッチで始動および停止操作ができない電動工具は使用しないでください。ご使用前にお買い上げの販売店、又は弊社に修理を依頼してください。・電動工具は、改造しないでください。 |
| 指示 | <ul style="list-style-type: none">・部品交換は、純正部品を使用してください。・定期点検整備を行ってください。・子供の手の届かない安全な場所に保管してください。・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。 |

注意

| | |
|-----------|---|
| 指示 | <ul style="list-style-type: none">・安全に能率よく作業をしていただくために、チップソーは常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。・注油や刃物類の交換は、取扱説明書に従ってください。・調整、刃物類・部品の交換は、電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、又は弊社に修理を依頼してください。・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。・ハンドルは、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。・使用しない電動工具は、乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は鍵のかかる所に保管してください。・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。・保守点検が不十分な場合、事故の原因になります。・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。 |
|-----------|---|

チップソーの点検

次の項目を点検し、異常がある時は交換又は整備をしてください。

- 1 チップソーの曲がり、ひび割れ、欠けがある場合は、新しいチップソーに交換してください。



- 2 チップソーを回転させた時にブレがある場合は、ボルトの締付け不足考えられます。しっかり締付けてください。

各部取付けネジの点検

- 1 ネジなどの緩みがないか確認してください。もし、緩みがある場合は締直してください。




使用後の手入れ

- 1 本機各部の切屑を取除き使いやすい状態にしておいてください。本体の汚れは、乾いた布か薄めた中性洗剤をつけた布で拭いてください。
※ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本機を傷めます。また、水洗いは絶対にしないでください。

作業後の保管

- 1 高温にならない乾燥した所に保管してください。
- 2 子供の手の届く範囲や、落下の恐れがある所は避けてください。

消耗品一覧・ご注文

| 商品名 | 商品コード | | 価格(税抜) | 注文個数 |
|---------------------|-------------|--|----------|------|
| ベースバッフル1 | dc966d-p73n |  | 1,000 円 | |
| ベースバッフル2 | dc966d-p75n |  | 2,000 円 | |
| チップソー 355mm 軟鋼材用 | 355p66n |  | 16,000 円 | |

使用することで消耗する部品または劣化する部品は全て保証適用外となります。

ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギア・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャープピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等

※価格は改定される場合があります。

※電話・FAXでのご注文は、代金引換での販売となります。※別途送料がかかります。

| 代金引換手数料 | |
|----------------------------|-------|
| 10,000 円未満 | 324 円 |
| 10,000 円～ 30,000 円(税別)のご注文 | 432 円 |

| 送料 | |
|--------------------|----------|
| 10,000 円以上(税別)のご注文 | 無料 |
| 10,000 円未満(税別)のご注文 | 一律 800 円 |

★FAX でのご注文の場合は、上部表右の注文個数を記入し、下記に必要事項をご記入の上送信してください。

FAX.0276-55-2276

記入日 平成 年 月 日

| お客様情報 | | | |
|-------------|---|--------|--|
| フリガナ | | | |
| 氏名 会社名 | 様 | | |
| ご住所 お届け先 | 〒 | — | |
| 電話番号 | | FAX 番号 | |

本規約は、ハイガー産業株式会社(以下「弊社」とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日(ご来店引取の場合ご来店日)から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
 - (11) 機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
 - (12) 弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
 - (13) 使用することで消耗する部品または劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーペン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
- (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡いただきたく存じます。
またはお近くの修理協力店へご連絡くださいませ。
症状・使用状況を伺い、お手順方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料や水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合がございます。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただく場合がございます。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する場合がございます。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しできない場合がございます。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
- ・無在庫転売(送り先が毎回違う購入者)の場合、転売より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
 2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
 3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
 4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
 5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

お客様ご相談窓口

故障部品をお客様で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料は全てお客様のご負担**となります。

お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。

④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

ハイガー産業または販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認

故障部品をメーカーで修理する場合

ネット購入や弊社で電話・FAXにてご購入の場合は、弊社にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。

お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。

②送料お客様ご負担で故障装置を発送してください。

⑤お見積り提示。

⑧送料お客様ご負担で、故障装置を発送いたします。

ハイガー産業

- ③受付
- ④故障内容の確認
- ⑥お見積り了承
- ⑦故障装置の修理

故障部品を販売・修理店で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

お客様

①故障の状況をお電話でご連絡ください。その際、持ち込み修理*1か、引取り修理*2か、出張修理*3かを相談させていただきます。

⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。
※ご希望に応じて相談させていただきます。

販売・修理店

- ②受付
 - ③故障内容の確認
 - ④故障装置の修理
- *1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。
*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。
*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- ①ご注文番号
- ②商品名
- ③商品の型番
- ④故障の状況
- ⑤購入サイト、年月日
- ⑥お名前
- ⑦ご住所
- ⑧電話番号

修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

- お問い合わせ先
ホームページお問い合わせフォーム:<http://www.haigeshop.net/contact>
ハイガー産業お問い合わせ

販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

オフィシャルサイト▶<http://www.haige.jp/agency.html>

本店サイト▶<http://www.haigeshop.net/new/2015-07-02-113023.html>

楽天サイト▶<http://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/after.html>

ヤフーサイト▶<https://shopping.geocities.jp/haige/after.html>



ハイガー産業 株式会社

〒370-0503
群馬県邑楽郡千代田町赤岩3072-3

<http://www.haigeshop.net/>

※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

お問い合わせ

本取扱説明書を熟読しても、弊社のサイトや動画等を見ても、問題が解決しない場合は、お手数ですが下記までお問い合わせください。その際、迅速なご対応ができるよう「お問い合わせ件名」を必ずお伝えください。
件名:「初期不良」「1年保証内故障」「1年保証外故障」「使用方法」「その他」

お勧め

ホームページよりお問い合わせ

お問い合わせフォーム:<http://www.haigeshop.net/contact>

ハイガー産業お問い合わせ

営業時間外や休業日にいただいたお問い合わせは、翌営業日以降に順次対応させていただきます。ご了承ください。



お急ぎのご用件でなければ、ホームページお問い合わせフォームよりご連絡をいただけますと幸いです。

電話でのお問い合わせ

TEL. 0276-55-2275 ※平日12:00~13:00はお電話は繋がりません。

季節商品等お問い合わせが集中する時期は、電話が繋がりにくくなったり、折り返し対応や折り返しのご連絡が遅くなる場合がございます。誠に恐れ入りますが、順次対応いたしますのでお待ちいただけますようお願い申し上げます。

★ご購入時の電話よりおかけいただけますとご対応がスムーズになります。

FAXでのお問い合わせ

FAX. 0276-55-2276

営業時間外や休業日に頂いたお問い合わせは、翌営業日以降に順次対応させていただきます。ご了承ください。

◎営業時間:10:00~17:00(第1・3・5土曜日は12:00まで) ◎定休日:日曜、祝日、第2・4土曜日